

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月6日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ヨシタケ
 コード番号 6488 URL <http://www.yoshitake.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 哲
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 島 勝彦

TEL 052-881-7146

四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	4,315	△2.6	337	△8.1	412	5.2	△68	—
23年3月期第3四半期	4,431	9.8	366	101.1	392	4.5	201	△30.2

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △231百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 119百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△10.50	—
23年3月期第3四半期	30.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	9,385	7,604	81.0	1,160.47
23年3月期	9,789	7,986	81.6	1,218.80

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 7,601百万円 23年3月期 7,986百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	23.00	23.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(平成24年2月6日)公表いたしました「配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,600	△6.2	250	△47.3	420	△27.8	310	△3.8	47.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(平成24年2月6日)公表いたしました「特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	6,967,473 株	23年3月期	6,967,473 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	414,743 株	23年3月期	414,683 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	6,552,783 株	23年3月期3Q	6,552,822 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想に関する事項は、[添付資料]P. 2「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 追加情報	7
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、東日本大震災による経済活動の停滞から持ち直しを見せ、サプライチェーン復旧に伴う国内生産の回復を背景として輸出、民間消費などを中心にプラス成長を続けていたものの、急速な円高進行、欧州政府債務問題などに端を発する世界経済の減速懸念、タイ国にて発生した洪水被害による生産活動の停滞などにより、回復のペースが大幅に鈍化しております。今後の日本経済につきましても、海外経済における減速基調、厳しさを増す雇用・所得環境を背景とした民間消費の停滞懸念など、先行きにつきましては不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましても、震災後の復旧により生産活動が回復するなか、国内を中心に売上は増加傾向となっておりましたものの、タイ国において発生した洪水により連結子会社ヨシタケ・ワークス・タイランド株式会社（以下YWT）が被災し、操業を停止する事態となり、生産活動に大きな影響をおよぼしました。今後につきましては、YWTの早期復旧に向け注力するとともに国内工場への振替生産などグループが一丸となり生産体制の回復に尽力いたしますものの、先述いたしました外的な要因などもあり、先行きについては予断を許さない状況となっております。

このような状況のもと、当社グループは引き続き積極的な提案営業を展開しましたものの、生産活動の停滞等の影響もあり、連結売上高は43億15百万円（前年同期比2.6%減）となりました。

損益面では、生産の効率化、工数低減やコスト削減を強力に推し進めました結果、経常利益は4億12百万円（前年同期比5.2%増）となりましたものの、特別損失としてタイ国における洪水にかかる災害による損失2億90百万円および災害損失引当金繰入額1億58百万円の計上等により四半期純損失が68百万円（前年同期は四半期純利益2億1百万円）となりました。なお、当該洪水により被災した固定資産およびたな卸資産に対しては、損害保険を付保しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は93億85百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億3百万円減少しました。主に投資有価証券が3億67百万円増加したものの、配当金の支払や法人税等の納税などにより現金及び預金が7億5百万円減少したことおよびYWTの被災により有形固定資産が1億51百万円減少したことなどによります。

負債は17億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ21百万円減少しました。主に当第3四半期連結会計期間において災害損失引当金を1億50百万円計上したものの、未払法人税等が1億30百万円減少したことおよび賞与引当金が70百万円減少したことなどによります。

純資産は76億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億82百万円減少しました。主に四半期純損失を68百万円計上したこと、配当金の支払を1億50百万円計上したことおよび為替変動の影響などにより為替換算調整勘定が1億29百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年11月14日発表の第2四半期決算短信にて未定としておりました業績予想を新たに算出しております。

詳細につきましては、本日（平成24年2月6日）別途開示いたしました「特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（追加情報）

災害損失引当金

タイ国において発生した洪水により、被災した資産の復旧工事費用等の支出に備えるため、当第3四半期連結会計期間末における見込額を計上しております。

これにより、当第3四半期連結累計期間の特別損失として災害損失引当金繰入額158,980千円を計上しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,333,947	2,628,509
受取手形及び売掛金	1,943,088	1,825,107
商品及び製品	422,529	438,328
仕掛品	339,997	365,904
原材料及び貯蔵品	612,063	635,659
その他	109,011	286,656
流動資産合計	6,760,638	6,180,166
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,970,861	1,922,805
減価償却累計額	△1,451,745	△1,443,443
建物及び構築物（純額）	519,116	479,362
機械装置及び運搬具	1,902,510	1,607,842
減価償却累計額	△1,562,518	△1,363,753
機械装置及び運搬具（純額）	339,991	244,088
土地	466,608	459,889
リース資産	82,783	82,783
減価償却累計額	△29,060	△39,483
リース資産（純額）	53,722	43,299
その他	817,455	840,709
減価償却累計額	△748,521	△770,320
その他（純額）	68,933	70,388
有形固定資産合計	1,448,372	1,297,029
無形固定資産		
のれん	15,288	11,118
その他	55,018	43,077
無形固定資産合計	70,307	54,196
投資その他の資産		
投資有価証券	1,100,219	1,467,973
その他	428,778	406,905
貸倒引当金	△18,968	△20,657
投資その他の資産合計	1,510,029	1,854,220
固定資産合計	3,028,710	3,205,446
資産合計	9,789,349	9,385,613

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	683,193	689,629
未払法人税等	178,466	47,775
賞与引当金	144,512	73,650
災害損失引当金	—	150,386
その他	196,113	207,380
流動負債合計	1,202,285	1,168,821
固定負債		
リース債務	42,205	31,214
退職給付引当金	291,779	301,210
役員退職慰労引当金	239,147	252,605
資産除去債務	27,378	27,506
固定負債合計	600,511	612,538
負債合計	1,802,797	1,781,359
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,908,674	1,908,674
資本剰余金	2,657,905	2,657,905
利益剰余金	4,126,217	3,906,690
自己株式	△333,825	△333,858
株主資本合計	8,358,972	8,139,411
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,694	11,283
繰延ヘッジ損益	20,814	△1,715
為替換算調整勘定	△414,929	△544,726
その他の包括利益累計額合計	△372,420	△535,158
純資産合計	7,986,551	7,604,253
負債純資産合計	9,789,349	9,385,613

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	4,431,949	4,315,542
売上原価	2,520,433	2,489,530
売上総利益	1,911,516	1,826,012
販売費及び一般管理費	1,544,689	1,488,971
営業利益	366,826	337,040
営業外収益		
受取利息	11,837	21,596
受取配当金	2,106	2,325
持分法による投資利益	95,445	98,338
その他	16,257	13,996
営業外収益合計	125,646	136,256
営業外費用		
支払利息	1,542	817
売上割引	7,574	8,003
為替差損	88,175	48,988
その他	2,635	2,490
営業外費用合計	99,928	60,300
経常利益	392,544	412,996
特別利益		
投資有価証券償還益	240	—
特別利益合計	240	—
特別損失		
固定資産除売却損	389	1,258
固定資産評価損	—	653
減損損失	24,748	—
災害による損失	—	290,757
災害損失引当金繰入額	—	158,980
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	25,423	—
特別損失合計	50,561	451,649
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	342,223	△38,652
法人税、住民税及び事業税	120,811	93,097
法人税等調整額	19,959	△62,936
法人税等合計	140,771	30,160
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	201,451	△68,813
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	201,451	△68,813

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	201,451	△68,813
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,272	△10,410
繰延ヘッジ損益	△2,354	△22,530
為替換算調整勘定	△66,254	△111,095
持分法適用会社に対する持分相当額	△15,113	△18,701
その他の包括利益合計	△82,449	△162,737
四半期包括利益	119,001	△231,550
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	119,001	△231,550
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(災害による損失および災害関連損失引当金繰入額)

1. 災害による損失

タイ国において発生した洪水により、当第3四半期連結累計期間に発生した損失額を災害による損失として計上しており、内訳は次のとおりであります。

固定資産廃棄損	123,584千円
たな卸資産廃棄損	115,436千円
操業停止期間中の固定費	51,736千円
合計	290,757千円

なお、当該洪水により被災した固定資産及びたな卸資産に対しては、損害保険を付保しております。

2. 災害損失引当金繰入額

被災した資産の復旧工事費用等の支出に備えるため、当第3四半期連結会計期間末における見込額として158,980千円を計上しております。

(法人税率の変更等による影響)

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)および「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率の引下げおよび復興特別法人税の課税が行われることとなりました。

これに伴い、繰延税金資産および繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の40.6%から、平成24年4月1日に開始する連結会計年度から平成26年4月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については37.9%に、平成27年4月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については35.5%となります。この税率変更により、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)は19,898千円減少し、法人税等調整額は20,708千円増加しております。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

	日本 (千円)	東南アジア (千円)	合計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	4,393,428	38,520	4,431,949
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,501	561,735	567,236
計	4,398,930	600,256	4,999,186
セグメント利益	334,371	43,761	378,132

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額 (千円)
報告セグメント計	378,132
のれんの償却額	△29,871
棚卸資産の調整額	18,565
四半期連結損益計算書の営業利益	366,826

II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

	日本 (千円)	東南アジア (千円)	合計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	4,290,219	25,322	4,315,542
セグメント間の内部売上高 又は振替高	11,842	464,732	476,574
計	4,302,061	490,054	4,792,116
セグメント利益	283,159	42,094	325,254

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額および当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

利益	金額 (千円)
報告セグメント計	325,254
のれんの償却額	△4,169
棚卸資産の調整額	15,956
四半期連結損益計算書の営業利益	337,040

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。